

ロンドン、2019年1月10日

米国のカリフォルニア・スチール社よりアップグレード工事2件を受注

- 86インチ板幅用熱間圧延機の主駆動装置とモーターのアップグレードにより連続圧延と製品ラインナップ拡充
- 連続亜鉛めっきラインの駆動装置とオートメーションシステムのアップグレードにより稼働率向上
- 亜鉛めっきラインは2020年半ば、熱間圧延機は2022年半ばに稼働開始の予定

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は米国カリフォルニア州フォンタナにあるカリフォルニア・スチール・インダストリーズ社（California Steel Industries: CSI）から熱間圧延機と連続亜鉛めっきラインのアップグレード工事を受注しました。これらはCSI社が製品ラインナップ拡充と稼働率向上を目指して、86インチ板幅用熱間圧延機とNo.2連続亜鉛めっきライン用の電気設備とオートメーションシステムをそれぞれ増強するもので、連続亜鉛めっきラインは2020年半ばに、また熱間圧延機は2022年半ばまでに完工予定です。

86インチ板幅用熱間圧延機については、これまでもレベル1およびレベル2のアップグレード工事がすでに行われていますが、今回の工事では6基の仕上げ圧延機スタンド用のモーター、駆動装置、配電機器を更新するなど綿密に計画されており、製品ラインナップの拡大、遅延の最小化、ならびに圧延機の稼働率向上が可能になります。当社は、中電圧モーター、中電圧駆動装置、変圧器と開閉器の納入に加えて、エンジニアリングと試運転も行います。

No.2連続亜鉛めっきラインの電気設備とオートメーションシステムのアップグレードは、複数の段階にわたって実施されます。AC/DC電気駆動装置、レベル1およびレベル2オートメーションシステム、HMI（マンマシンインタフェース）など、老朽化が進む設備を交換することでラインの稼働率が改善されます。当社は本工事でも、アップグレードに加えてエンジニアリングと試運転も担当もします。

1984年に創業されたCSI社は、アメリカ西海岸の大手鋼板メーカーであり、この地域向けに幅広い圧延鋼板製品を製造しています。カリフォルニア州フォンタナにある同社工場の生産能力は、熱延、酸洗、亜鉛めっき、冷延などの各種鋼板類と電縫鋼管を合わせて200万トン以上となります。



カリフォルニア州フォンタナにあるカリフォルニア・スチール社工場の仕上圧延機モーター室（CSI社提供）

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下のURLよりご覧になれます。www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリング及びプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューション

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2019011699jp

ンを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は、株式会社日立製作所ならびに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足した三菱重工のグループ会社です。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : www.primetals.com